

平成21年度第5回秋田大学経営協議会議事要旨

日時 平成22年1月28日(木) 14:00～
会場 工学資源学部1号館2階 第1会議室
出席者 吉村学長(議長), 小山田, 佐藤, 根岸, 平山, 若林, 對馬, 谷川, 新開,
熊田各委員
欠席者 渡邊委員
監事 渡部, 小林各監事
陪席 吉岡・井上各理事, 池村教育文化学部長, 西田工学資源学部長,
大好附属図書館長

議 事

1. 平成21年度第4回経営協議会議事要旨の確認

平成21年度第4回経営協議会の議事要旨が確認された。

2. 審議事項

(1) 第二期中期目標・中期計画原案等について

對馬理事から資料により説明があり, 了承された。

(2) 国立大学法人秋田大学における教育系職員の任期に関する規程の一部改正について

学長から資料により説明があり, 了承された。

(3) 国立大学法人秋田大学会計規程等の一部改正について

谷川理事から資料により説明があり, 了承された。

3. 報告事項

(1) 国立大学法人秋田大学職員給与規程等の一部改正について

谷川理事から資料により, 報告があった。

(2) 医学部入学定員増について

学長から, 文部科学省に申請した7名の定員増が認められたことの報告があった。

(3) 国立大学協会臨時総会等について

学長から資料により, 報告があった。

4. その他

(1) 平成22年度政府予算案等に係る主要事項について

谷川理事から資料により、報告があった。

なお、学外委員から次のような意見が出された。

- ・文科省の産学官連携が事業仕分けの中で縮小の方向であり、産業振興は経産省や都道府県に任せようがよいのではという議論もされている。その見直しの流れで平成22年度についてはblankになりそうである。中小企業の支援を行っていた先生方や中小企業の経営者にとっても大きな痛手となっている。大学としても支援をお考えいただきたい。
- ・JSTで行っている「地域」と名のついている事業は全部ストップがかかっている。今後は、大都市を含む全国レベルの公募の中から選んでいく仕組みになっていくので競争の激化していくと思われる。事業内容も十分に吟味して申請しないと採択されなくなるので、大学としても十分に準備していただきたい。
- ・医学部定員増に対し、指導医の確保が必要になってくると思われるが、県内のみでの対応は二次的な医療過疎を描くので、県外からも採用するよう検討してほしい。

(2) 経営協議会における意見の対応状況について

学長から資料により、報告があった。

なお、学外委員から次のような意見が出された。

- ・教育委員会と大学との連携を深めていきたい。

また、学外委員から東京都教育長の「地方大学の教育実習を東京で行う」という提案の紹介があった。

以 上